

現法設立 半導体・電池などの

AEMは力タダのケベック州でHPAを生産している。高純度化ニーズは年々高まり、同社は4N(99・99%)や5N(99・999%)の超高純度も強化している。再生力を強化している。可能エネルギーを活用し、排出する二酸化炭素(CO₂)のスコープ1、2をゼロに抑えているのも強みだ。

再生力を強化している。再生力を年間3000トンにまで引き上げる。3月に試運転を開始する。さらに28・29年までに6000トンを倍増する計画だ。

HPAの需要が急拡大

本は幅広いハイテク産業が集積する重要な市場。物理的な拠点を持つことで日本市場でのプレゼンスを高め、顧客との関係を二層強化する。ここから韓国市場も管轄し、アジア地域全体の事業成長

ＡＥＭのリチャード・セビル執行役会長は、「当社は日本市場に新たに参入した企業だが、顧客のニーズを第一に考え、常に高品質な製品を安定して供給する信頼できるパ

「トナーでありたい」とし、「短期的な取引にとどまらず、顧客との長期的な協力関係を築き、ともに成長することを目指している」と、日本での事業展開に意欲を示している。